

# 北内だより



編集・発行

高知県立  
伊野商業高等学校  
PTA

吾川郡いの町332の1  
TEL088(892)0548  
2025年12月号



## 身に付けてほしい三つの力 校長 山岡 晶

令和七年度の二学期も保護者の皆様のご支援をいただきながら、無事に終えることができました。ありがとうございました。

学校行事や産業教育PRイベントや技術競技大会、検定試験など数多くのイベントがあったこの二学期。生徒の皆さんはそれらに積極的に参加することができましたか。充実した学校生活を送ることはできたでしょうか。

さて、高知県では商業高校など産業系高等学校の振興・再編について協議が行われ、時代に即した教育を実践していくために、学科改編など教育内容の見直しを図ることが目標として掲げられています。本校においても、数年後に学科改編を行うことを計画しており、現在新しい教育内容について検討しているところです。この検討する中で、特に生徒の皆さんに身に付けてほしい力が次の三つです。

第一に「チャレンジする力」です。皆さんは「商業高校」で学んでいます。商業とは、社会のニーズを捉え、新しい価値を生み出し、経済を循環させる活動そのものです。そ

こには、現状維持という考えはありません。常に新しい市場、新しい商品、新しいサービスを求めて、未知の領域に踏み出す勇気が求められます。

皆さんがこの二学期に取り組んだ学校行事や検定試験も、一つひとつが小さなチャレンジだったはずで、この「チャレンジ」とは、「失敗を恐れずに踏み出し、失敗から学び、立ち直る力」です。

失敗は成功の対義語ではなく、成功への一つのステップです。皆さんが社会に出たとき、誰もが経験のない、正解のない問題に直面します。その時、「失敗したらどうしよう」と立ち止まるのではなく、「どうすれば解決できるだろうか」と前向きに一步を踏み出す意志、それがチャレンジする力です。生徒の皆さんにも、高校卒業までにこの精神をしつかりと培ってほしいと願っています。

第二に、「課題対応能力（課題発見・課題解決）」です。AIが進化し、単純な作業は機械に置き換えられる時代です。人間が求められるのは、「何が課題であるか」を自ら発見し、その課題を解決

するためのプロセスをデザインする能力です。

皆さんは課題研究の授業などで、地域の課題をテーマにした探究活動などに取り組んでいます。地域の活性化、環境問題、企業の生産性向上など、そこには無数の「課題」が潜んでいます。

課題対応能力とは、目の前の現象をぼんやりと見るのではなく、「なぜそうなるのか？」「どうすればもっと良くなるのか？」など原因を突き止め、仮説を立て、計画的に行動し、結果を検証する一連の思考力・実行力です。これは、複雑なビジネス社会において、企業や組織の成長を担うリーダーシップに直結する能力です。受け身ではなく、自ら問いを立てる習慣を意識して実践してみてください。

そして最後は、「協働する力」です。どんなに優れたアイデアも、一人だけで実現することはできません。皆さんが学校行事や課題研究などで経験したように、目標達成のためには、多様な意見を持つ仲間と連携し、互いの強みを出し合うことが不可欠です。協働する力とは、単に仲良

く作業することではありません。それは、自分の意見を論理的に表現するコミュニケーション能力、相手の考えを深く理解しようとする傾聴の姿勢、そして意見の対立があつた際に、対話を通じて最適な解を見つけ出す調整能力を合わせたものです。

新しい時代、新しい社会は、皆さんが今までに触れたことのない多様な価値観を持つ人たちの「協働」の上に成り立ちます。皆さんが将来様々な分野の人々と関わる中で、この協働する力が、組織全体の力を最大化し、より大きな成功へと導く鍵となるでしょう。

この三つの力は、これから予測不可能な時代、特にAI技術の進展や社会の急激な変化の中で、皆さんが社会人として活躍するために、そして何よりも自分自身の人生を豊かに生き抜くために不可欠な土台となるものです。

これから始まる冬休みは、単なる休息期間ではなく、この三つの力を意識的に高める絶好の準備期間です。そして今一度この一年間の自身の歩みを振り返り、新しい年をさらに充実した冬休みを過ごすために、新年・新学期に皆さんとお会いできることを楽しみにしています。二学期間

お疲れ様でした。保護者の皆様、ご支援いただきました方々には、本年中の温かいご支援、ご協力に心より感謝申し上げます。希望に満ちた新年を迎えられますよう、教職員一同お祈り申し上げます。

## 第73回 高知県高等学校 技術競技大会 (商業の部)



（中級）の部 二位、情報処理の部 三位に輝きました。大会に参加した選手の皆様、本当にお疲れ様でした。一・二年次生は来年度の大会に向けて、授業や部活動を通して競技力向上に努めるとともに、各種目の四国大会・全国大会に向けて出場できるように頑張ります。

（中級）の部 二位、情報処理の部 三位に輝きました。大会に参加した選手の皆様、本当にお疲れ様でした。一・二年次生は来年度の大会に向けて、授業や部活動を通して競技力向上に努めるとともに、各種目の四国大会・全国大会に向けて出場できるように頑張ります。

### ・ビジネス計算の部（電卓）

- 団体3位 2の1 片岡 歩夢
- 2の1 池上 由菜
- 2の1 尾崎 朱里
- 個人3位 2の1 片岡 歩夢

### ・簿記の部（上級）

- 団体2位 1の3 細木 りり
- 2の1 片岡 歩夢
- 個人3位 1の3 細木 りり

### 個人優良賞

- 2の1 片岡 歩夢
- 1の1 伊藤 麗
- 1の1 氏原 颯大

### ・簿記の部（中級）

- 団体2位 1の1 伊藤 麗
- 1の1 氏原 颯大
- 個人優良賞 1の1 伊藤 麗

### ・情報処理の部

- 1の1 氏原 颯大
- 3の3 西原 忠克
- 3の3 藤原 良多
- 2の1 筒井 春季

### ・プレゼンテーションの部

- 団体 高知県産業教育振興会長賞
- 3の2 細川 桃加

## 企画部

### ★ライフプラン発表会

十月二日（木）、ライフプラン学年発表会が開催されました。これはキャリアガイダンスの授業の一環で、自分の将来を思い描き、そのために今、高校生活で自分にできることは何かを考え、まとめた内容です。そして一年次生全員が自分の決意をクラスで発表し、クラス代表者が一年次生全員の前で自分の思いを言葉にしました。

受賞者は次のとおりです。おめでとうございます。

#### 最優秀賞

- 1の4 日向 未海さん

#### 優秀賞

- 1の1 坂本さくらさん
- 1の2 山沖 風愛さん
- 1の3 細木 りりさん
- 1の4 渕本 小町さん

### ★キャリアマインドを育む講演会

九月三十日（火）、講師に高知大学地域協働学部二回生の井上 廉氏をお迎えし、全校生徒を対象に「キャリアマインドを育む講演会」を開催しました。

大学で社会教育を学びながら、硬式野球部のマネージャーとしても活躍されるなど、充実した学生生活を送る井上氏から、「君たちはどう生きるか」後から気づいて（築いて）も遅くない」という演題で、より生徒に近い視点で講演いただきました。



自身の過去や現在の状況を客観的に分析し、自身のあるべき姿や今後の方向性について前向きに考え、分かりやすい言葉で生徒にメッセージを送って下さいました。



自分たちと年齢の近い井上氏の講話は、自分の将来や現在の在り方について考える良いきっかけになったのではないかと思います。

講演後お礼状の中で、周囲の意見に流されず、自分を貫くことの大切さや、チャレンジすることの重要性について触れる生徒も多く、井上氏の言葉が心に響いたのだと感じました。

多種多様な情報があふれる  
多様な情報があふれる  
多様な情報があふれる



★地域のことを地域で知る

十一月二十七日(木)、土佐和紙工芸村くらうどで「紙漉き」を行いました。

この取り組みは、キャリアガイダンスの授業の一環で、「地域のことを地域で知る」をテーマに行っています。当日は、いの町の魅力を知るため、いの町の伝統工芸品である土佐和紙漉きを体験し、いの町の様々なスポットについて動画を視聴し、意見を出し合ったりと活動を行いました。この活動を通して、知らない町の「行ってみたい」「体験してみたい」「食べてみたい」場所を見つけることができました。今回、漉いた紙は、学年末のLHで、自ら漉いた和紙にクラスメイトからメッセージを書いてもらい、高校一年目の自分を振り返ります。



そんな生徒たちの当日の感想を一部抜粋します。  
・水が冷たくて冬は大変だと思いました。紙漉きの工程が多くて大変でした。  
・水分を含んでいるから意外と重い。きれいに作るのは難しい。



・何度か体験したことがあったけど、今回改めて体験をしていの町の魅力が知ることができた。  
・水を含んだ原材料が、きれいにまとまって和紙になるということを初めて知った。  
・紙をすくのはいろいろな道具が使われていたり、作るのに結構な時間がかかることが分かった。  
・横や上下に動かすの思っていたよりも難しかったけど、出来上がりはすごく上手にできた。小学生の時も作ったけど、その時よりはるかに上手にできてうれしかったです。



★「言語の壁を越えてつながるおもてなし」

ツーリズムコース



ツーリズムコースでは観光列車「志国土佐 時代の夜明け」のものがたり」に乗り、高知の魅力・おもてなしを発信する活動を行っています。二〇一七年から始まり、二〇二〇年に今の観光列車となつて先輩たちからずっと引き継いできた活動です。今年度担当の三年生五人が見つけた課題は、全体的に「お手振りの人が少ない」こと、最近、団体や個人で多く予約の入る「外国の方とのコミュニケーションが少ない」ということでした。



これらの課題から、さらに工夫をすれば、今よりお客様のニーズに応えることが私達にもできるのではないかとみんなで話し合いを重ねてきました。

今後も外国人観光客は増えていくと考えられること、沿線のいろんな場所からお手振りしてくれることや郷土料理

の提供などがあることは、他県にはない高知の観光列車の強みであることなどを知り、今後ターゲットとして重要な外国の方のニーズ(自然、食を把握し、おもてなしをしていくことが、高知への経済効果をより高めることができる)と考え、これらをテーマに一年間取り組んできました。しかし、外国の方をいざ目の前にすると様々な不安からうまくコミュニケーションをとることは難しいと感じていました。授業などの取り組みの中で、外部の方からお話を聞くなどして、誰もが感じてしまう「壁」を取っ払うため、考え方を変えたり、様々な工夫で克服をしてきました。「最初の挨拶に外国語を入れる」「外国語対応のガイドブックを作成する」「携帯の翻訳機能を活用する」などの方法で、少しずつ外国の方とのコミュニケーションをスムーズに、より多くすることができました。



また、わざわざ駅など決まった場所に来なくても、日常の中で、無理なくお手振りしてもらおうという「ながらお手振り」の推進として、沿線福

祉施設への呼びかけや横断幕の設置などに向けて取り組み、様々な場所での歓迎ムードを作りお客様により喜んでもらえるように活動してきました。そうすることによって、高知の観光列車の特徴をより強みにし、お客様はおもしろさと特別感を得られるという狙いです。



このように、様々な角度からたくさんの方のことを考え続けてきた活動。壁にぶつかることもありました。この五名のメンバーで協力し、意見を出し合い、多くのことに挑戦することができました。この観光列車の活動では、ガイドの準備やお客様へのプレゼン、地元の高校生としてコミュニケーションをとり、高知の魅力を発信し、お客様に喜んでいただけるよう、たくさんの方の時間をかけて乗車日に臨



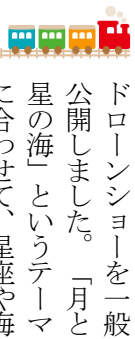
み、乗車を繰り返してききました。「なにことも事前の準備があつてこそその本番であること」「一人一人が役割を果たすことで、チームの力となるチームワークの重要性や協調性」「実践を繰り返す中で見つけた課題を改善しながら挑戦する価値」「見返りを求めず、相手に余計な気遣いをさせないように、細やかな心配りや配慮をするおもてなし精神」など、実際に観光客の方や地域の方と身近に触れ合う経験ができた私たちならではの学びが多くありました。この課題研究という授業の中で、他のコースやグループでは経験できない貴重な経験を通して、自身の成長を感じることができ、また高知の観光が、私たちの生活にも影響していることを知りました。三年生の乗車は終わりますが、これからもそれぞれの道で地域に関わり、高知県に誇りを持って生活していきたいと思っています。そして、私たちの代で得た学びや気づきを、先輩から受け継いだように、後輩へとバトンを渡したいと思っています。

みなさん、全国で「おもてなしNo.1の高知県」を目指し、言語や心の壁を超えたおもてなしをしてみませんか？



★高知県内初

ドローンショーの披露！



ICTコース

ICTコース三年次生が十一月二十九日(土)にインドアドローンショーを一般公開しました。「月と星の海」というテーマに合わせて、星座や海の生物をドローンで描き、ドローンショー後には未就学児から高校生を対象にドローン操縦体験を実施しました。生徒たちは、ドローンショーや操縦体験の準備に加えて、SNSを活用した情報発信やチラシの配布など、集客に向けても一生懸命取り組みました。その結果、当日は約八十名の方にお越しいただきました。実際に来場いただいた方からも「初めて観たが心から感動しました!」という感想をいただき、生徒も「やってよかった!」と達成感を感じることができました。

今回の経験を活かし、来年度はさらに進化した取り組みになるよう挑戦していきたいと思っています。



★デザインコース

オリジナルカレンダー

「いの28景」制作

(二〇二六年版)



デザインコース

デザインコースでは、本年度も、いの町の風景を生徒が描いた水彩画をもとに、オリジナルカレンダーを制作しました。町内を中心に配布されます。



★第三十四回まんが甲子園

バンダナデザイン

毎年、ライオンズクラブから依頼を受け、今年度のまんが甲子園のバンダナデザインに、デザインコース、南柚衣さんの作品が最優秀賞となり大会参加者全員に配付されました。



最優秀賞 南 柚衣さん

★卒業アルバムデザイン

八年前より本校の卒業アルバムを表紙デザインを担当しています。生徒の作品の中から今年度の表紙デザインとして採用されます。

横山日菜子 さん

【デザイン採用】

冬季休業中の諸注意  
生徒指導部

年末年始は、気持ちが緩みがちな時期であり、さまざまな問題行動や重大事故の発生が心配される場所です。つきましては、安全で充実した冬季休業を過ごすことができるよう、次のことに気を付けてください。

①喫煙指導

従来の紙タバコや加熱式タバコに加え、電子タバコや水タバコの類で、シーシャやVAP E(ベイプ)と言われるニコチンが入っていないタイプのものが販売されていますが、二十歳未満への販売は行われていないのが現状です。そこで、本校ではこれらの電子タバコや水タバコについてもニコチンの有無に限らず「依存性が高く、未成年者の喫煙に繋がるもの」として喫煙と同様の指導を行っていただきますので注意してください。

②頭髪・装飾品(ピアス)

パーマや染色は絶対しないようにしてください。一度染色すると元の色に戻すための労力や費用が必要になります。

また、高校生活にはピアスは不要です。感染症やアレルギーの原因にもなりますので絶対しないようにしてください。

③ネット・SNSの適正利用

個人が特定できる情報の掲載や、写真の安易な投稿に注意して下さい。

SNSの利用については、十分注意し、トラブルにならないよう心掛け、他人を誹謗中傷する内容や無許可画像の投稿など、自分が加害者になる行為をしないでください。

④バイク使用

・暴走行為への参加や見学・無免許運転は絶対にしないようにしてください。思わぬ事故やトラブルに巻き込まれる原因になります。

バイク利用は必要最小限にし、交通ルールを守り安全運転を心掛けてください。

⑤深夜徘徊等について

午後十時から午前四時までは深夜徘徊になります。午後十時までは帰宅し、それ以降は、外出しないように心掛けて下さい。

なお、警察や補導職員に指導された場合は、必ず自分から申し出て下さい。

⑥届出書類の提出

「原付バイク免許取得」「アルバイト」「普通自動車免許取得」は許可制となっています。

無断で行うことが無いよう事前に届け出書類を提出し、必ず許可を受けて下さい。届け出を怠ると指導の対象になるので注意して下さい。

・原付バイク免許取得

本校での二輪バイク免許取得については、原付バイクのみ取得を認め、それ以外の二輪免許の取得は認めていません。

原付免許の取得は「学科試験」と「実技講習」を別々に受ける必要があります。

「学科試験」の受験は、長期の休み中(夏・冬・春)のみとし、事前に「原付免許受験許可願」を提出してください。

「実技講習」の受講は、長期の休み中(夏・冬・春)または、それ以外の学校が休みの日に限ります。事前に「原付免許(自動車学校事前・事後講習)許可願」を提出してください。

・アルバイト  
「アルバイト許可願」を提出してください。(一年次生は夏休みから許可します)

・普通自動車免許(普通・準中型)  
三年次生の自動車学校への入校は、二学期中間考査終了後に許可し、それ以前の入校は認めていないので注意して下さい。

なお、免許取得後、卒業まで運転しないことになっていますので注意してください。

⑦休み中の登校  
休み中の学校への登校は制服です。ただし、クラブ活動等の場合はクラブ指定の服装でもかまいません。

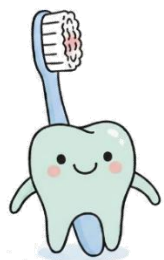
以上の点に注意し、高校生として責任が持てる自覚ある行動をし、命を大切に安全に過ごして下さい。

保健室より

九月十一日(木) LHにて、本校学校歯科医、安岡隆徳先生に「高校生の歯の価値」と題して講話をしていただきました。今年で八年目となります。生徒の感想には、大変わかりやすく難しい言葉を使わないので理解しやすかったとの声が多く、生徒が興味関心を持つて聴くことができています。

歯科検診でも虫歯が複数ある生徒や歯ぐきの状態が心配な生徒へ「早ければ早いほど元の良い状態に戻すことができるよ」と声をかけていただきましたが、その後、いかがでしょうか？

今年度の歯科検診の後、歯科医院で診てもらい、報告書を提出している生徒は、全校で七名です。中には、用紙は提出していないが受診したという生徒さんもあるかもしれません。歯の健康は、全身の健康と深く関連します。早期に治療や予防的な処置を行うことができれば、治療にかかる時間や経済的な負担を最小限に抑えることができます。ぜひこの機会にご家庭での話題として取り上げていただき、受診に繋がれば幸いです。



★PTA活動のご報告

「ご協力ありがとうございました。」

仁淀川花火大会の

夜間街頭補導 (八月三日)

いの大園さま前の仁淀川沿いで行われた「仁淀川まつり納涼花火大会」での現地夜間補導を、PTA役員・教職員十一名で行いました。当日は天気にも恵まれ、会場は花火を待つ人々で埋め尽くされました。イベントや夜店の出店もあり大変盛り上がる中、日暮れ前から堤防および河川敷の巡回をしました。祭りを楽しむ本校の生徒も見かけましたが、雰囲気存分に味わっている様子でした。

秋の交通安全指導

(九月三十日)

秋の県内一斉交通安全指導が行われたこの日、本校周辺でも朝の街頭指導を実施しました。早朝からPTA役員数名が先生方と協力して枝川駅周辺の交差点付近等に立ち、生徒たちの見守りと声掛けを行いました。一般の通行者にも配慮しながら交通マナーを守って登校することを、これからも続けてほしいと思います。





## 卒業式用「サージョづくり」

十月四日

愛校作業の一環として、商業技術部主催の「和紙を使ったサージョづくり」に協力しました。本校では、三月に卒業生に贈るサージョを一つ一つ手作りしています。最初に生徒さんから親切で丁寧な説明がありました。その後、工程別の数班に分かれて、生徒や教職員の方々と楽しく交流しながら作業ができました。配色やグラデーションを考えて取り合わせた花卉の紙をロールさせたり、花芯を切り揃えたりと、繊細な作業でできたパーツが一つになってきれいに出来上がりました。世界に一つだけのサージョが、当日彼らの胸を飾るのを楽しみにしています。



## 伊野商業へ模擬店出店

十月二十五日

伊野商業祭には、今年もPTAから模擬店を出しました。

炭火の焼き鳥、お寿司、ペットボトルの飲み物を販売し、お昼の少し前には完売することができました。焼き係や販売係の募集にはPTA委員さん方から何人もの申し出をいただいたおかげで、準備から片付けまで滞りなく終えることができました。ご協力ありがとうございました。



## 研修旅行報告

## 【ビジネスコース】

ビジネスコース二年次生は三泊四日の日程で東京を訪れました。初日は朝六時に高知龍馬空港に集合し旅程を開始しました。東京到着後、最初の訪問地である上野にて上野公園やアメヤ横丁などを散策し、見聞を広めました。その後、浅草に移動し、仲見世通りでお土産を探したり、浅草寺で参拝をしたりするなど、活気ある下町の歴史と文化に触れました。また、東京スカイツリーにも昇り、その壮大な高さと眺望に感動しました。二日目は、まず東証アロー

ズ（東京証券取引所）を見学し、日本の証券市場の歴史や経済の仕組みについて学びを深めました。投資体験では、株式の売買をシミュレーションし、中には多額の利益を上げる生徒も見られるなど、積極的に取り組みました。午後は、事前に学習した班別での都内自主研修を実施しました。各班が東京の名所を巡り、知識を深めました。

三日目は、東京ディズニーシーでの終日研修でした。海風を冷たく感じながらも、アトラクションやショーを存分に楽しみ、友人との親睦を深めました。

最終日は、日本科学未来館で先端の科学技術に触れ、その後、お台場での自由散策を楽しみ、研修を締めくくりました。

今回の研修旅行では、経済や文化といった多角的な視点から東京の多彩な魅力に触れることができました。また、教室とは異なる環境での集団行動を通じて、生徒一人ひとりがお互いに思いやりの心をもち、協調性や誠実性を学ぶ大変貴重な機会となりました。この研修旅行で得た学びと経験は、今後の学校生活や進路選択に必ず生かされると思います。

保護者の皆様には、空港までの送迎等、多大なるご協力をいただき、心より感謝申し上げます。幸いにも天候に恵まれ、大きなトラブルもなく無事に全日程を終えることができましたことをご報告申し上げます。

## 【ツーリズムコース】

ツーリズムコースの生徒たちは、事前学習で培った「観光業に携わる人々の視点」を胸に、東京・横浜の観光地を巡りました。プロフェッショナルな視点から学びを深め、多くの思い出を作った、大変充実した四日間となりました。



一日目は、横浜みなとみらいでのコース別研修を通じて、創造性や港町横浜の歴史体験、そして国際的なマナーの習得に取り組みしました。カップヌードルミュージアム横浜では、オリジナルカップヌードルを作成する「マイカップヌードルファクトリー」を体験。カップのデザインやトッピング・スープの組み合わせを真剣に選び抜く過程は、生徒たちの創造性と個性を發揮する良い機会となりました。世界に一つだけのカップヌードルを手にし、満足感あふれる笑顔がこぼれました。

午後は、歴史的建造物である横浜赤レンガ倉庫周辺を散策し、開港当時の雰囲気を感じました。自由行動を通じて異文化交流や街の歴史への理解を深めました。また、港町の開放的な景観の中でリラックスクスして過ごすことができました。横浜港内クルージングでは、船上からのダイナミックな景色に歓声を上げ、国際貿易都市としての横浜の役割を体感する貴重な時間となりました。

一日の締めくくりとして、横浜を代表するクラシックホテル、ホテルニューグランドにて、本格的な西洋料理とともにテーブルマナー講習を実施しました。ホテルの格式高い雰囲気の中で、ナイフやフォークの使い方、スマートなおくちの使い方、スマートなお食事の作法などを丁寧に学び、実践を交えながら美味しく食事を楽しみました。この日、生徒たちは歴史や文化、国際的な側面に加え、公の場での適切な振る舞いを身につけることができたことを確信しています。

三日目の東京ディズニーシーでは、夢のような空間を楽しみながらも、「待ち時間をどう減らすか」「どうやって感動を生み出しているか」といった、観光のプロとしての真面目な視点を忘れず、仲間と最高の思い出を作りました。宿泊したオフィシャルホテルでも、ホスピタリティあふれるプロのサービスを肌で体験しました。

最終日は、日本科学未来館で、これから観光に活用されるかもしれない最先端技術に触れ、未来の観光業について考察を深めました。研修旅行最後の訪問地となるお台場では、レインボーブリッジ越しに見える東京の素晴らしい景色を見ながら、別れを惜しむような寂しさにじんじんとするような見えました。

この研修旅行は、生徒たちが事前学習で積み重ねた知識を、現場での「体験」という宝物に変えることができました。極めて実り多き旅となりました。この経験が、生徒たちの今後の進路選択や、将来の観光業を担う一歩に繋がると確信しております。ご家庭に

おかれましても、この旅行で得た感動や学びについて、ぜひ生徒さんの話を聞いていただければ幸いです。改めて、ご協力ありがとうございました。

朝六時の空港集合、寒い中遅刻もなく送迎していただき、できた研修旅行となりました。初めての飛行機に興奮気味の生徒たち。初日の上野・浅草・スカイツリー散策では、都会の雰囲気を感じ、店舗や人の多さ、スカイツリーの高さに圧倒されながらも、思い思いの場所を巡ることができました。

二日目はコース別学習で、ICTコースは万博のドローンショーを手掛けたレッドクリフを訪問しました。その道中では、都会の喧噪さに驚きを経験し、都会の喧噪さに驚きを隠せない様子でした。企業訪問では、起業のきっかけやドローンの未来・可能性など、ドローンにかける熱意を



お話いただき、生徒たちにとつて大きな刺激になったことと思います。

三日目はディズニシー。疲れもでてる三日目ですが、バスの中から見えるディズニシーの光景だけで疲れも吹き飛び、アトラクションやパレードなど夢の国を満喫したようで、普段見ることのできないような笑顔をみることができました。

最終日は、日本科学未来館での研修を行いました。科学の視点から未来をみることでできる展示物や宇宙食や昆虫食など「未来」を体験することができました。

四日間楽しみ切った様子でしたが、最後の荷物預け入れでの苦戦する様子など、楽しさの中にも今後の生活に活かすことのできる「経験」の多く詰まった研修になったことと思います。

この研修旅行を企画するにあたり、ご協力いただきました保護者の皆様に心より感謝申し上げます。

今後とも、生徒たちの成長にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



【デザインコース】

初日は羽田空港に到着後、午前中は上野公園およびその

周辺の自由散策、午後は浅草周辺および東京スカイツリーへ向かいました。上野周辺や浅草周辺では、多くの人々の行き交いに戸惑いながらも、食べ歩き等を楽しみました。

四日目は、日本科学未来館、東京スカイツリーでは、展望台から一望できる東京の景色に大興奮し、また東京スカイツリー下にあるショッピングモールのに驚きながら、有意義な時間を過ごすことができました。

二日目は、コース別研修として午前中はチームラボプラネッツ TOKYO DMを訪れ、午後は劇団四季の「ライオンキング」の舞台を鑑賞しました。チームラボプラネ

ツ TOKYO DMでは、全面ガラス張りの部屋やプロジェクションマッピングを利用した部屋等の多くの芸術的な作品に触れ、今まで見たことのない光景に驚きを隠せませんでした。劇団四季の舞台では、様々な表現方法が取り入れられた壮大な舞台に引き込まれ、家族や仲間、生命のつながりの大切さを感じることもできたように思います。

三日目は、終日東京ディズニーシーを満喫しました。各々がディズニーグッズを身につけ、元氣いっぱいアトラクションやショッピングを楽しみました。アトラクション待ちの長蛇の列も友人と並ぶことで、全く苦ではなかったようです。また、荷物に購入できないほどのお土産を買

う姿も見られました。このような、多くの友人たちと夢の国に訪れる機会は滅多にないことなので、最高の思い出となりました。

四日目は、日本科学未来館、お台場自由散策を行いました。疲れがたまってきたのか、移動のバス内ではとうとうとする姿も見られましたが、最後まで研修旅行を堪能し、高知への帰路につきました。

この研修旅行を通して、集団の中の自身を見つめ直し、協調性や思いやりの心が芽生えてきたことでしょう。ぜひ、これからの学校生活で発揮してもらいたいと思います。

最後に、保護者等の皆様におかれましては、準備をはじめ、空港への送迎等ご協力頂きました。それらの支えがあつてこそ、大きなトラブルもなく無事研修旅行を終えることができました。研修旅行を終えて、帰ってきたお子様の姿はどうでしょうか？ご家庭でも、たくさん写真を見ながら「研修旅行談義」に花を咲かせてみて下さい。この度は、本当にありがとうございました。

3学期 行事予定表

1月			2月			3月		
1 木	元日		1 日	【全商商業経済検定】		1 日	卒業式	「北内だより」発行
2 金			2 月		2月追試	2 月	学年末考査②	
3 土			3 火			3 火	A日程入試・学力検査	生徒家庭学習
4 日			4 水			4 水	A日程入試・面接	生徒家庭学習
5 月			5 木			5 木	学年末考査③	
6 火			6 金			6 金	卒業式代休	
7 水			7 土			7 土		
8 木	始業式 課題テスト(6時間) 防災訓練(火災避難訓練)		8 日			8 日		
9 金	あいさつ運動(生徒会)		9 月	16:10 追試判定会・卒業判定会議・職員会		9 月	学年末考査④	
10 土			10 火	3年生追試補習		10 火	学年末考査⑤	
11 日			11 水	建国記念日		11 水	午前中授業・進路ガイダンス (進路:1年は1・2時間目、2年は3・4時間目)	
12 月	成人の日		12 木	3年生追試補習		12 木	午前中授業 A日程合格発表	
13 火		遅刻0(ゼロ)週間	13 金	3年生追試補習 第3回常任幹事会		13 金	午前中授業	40分授業
14 水	学年末考査発表(3年)		14 土	愛校作業・第3回PTA役員会 高P連功労者表彰式・第3回研修会		14 土		
15 木	⑦教育相談LH(3年)		15 日			15 日		
16 金	課題研究発表会(3年次生) 第4回PTA役員・ホーム役員合同会		16 月	3年生追試		16 月	午前中授業	
17 土			17 火	3年生追試		17 火	生徒家庭学習 10:30 成績会議・職員会・入試説明会・入試準備	
18 日	【全商情報処理検定】		18 水	16:10 3年生追試判定会		18 水	B日程入試 生徒家庭学習	
19 月		2月追試補習2年	19 木	学年末試験発表 ⑦学年集会(1・2年)		19 木	修了式 原付受験許可証交付 第2回開かれた学校づくり	
20 火			20 金	⑤⑥インターンシップ発表会(2年)		20 金	春分の日	
21 水	学年末考査(3年)		21 土			21 土		
22 木	学年末考査(3年) ⑦卒業式に向けてのホーム討議LH(1・2年)		22 日			22 日		
23 金	学年末考査(3年)		23 月	天皇誕生日		23 月	B日程 合格発表	
24 土			24 火			24 火		
25 日	【全商簿記実務検定】		25 水	⑤⑥伊野商発表会		25 水		
26 月	学年末考査(3年) 3年学年集会		26 木	学年末考査①・式場準備		26 木		
27 火	2年インターンシップ		27 金	卒業式予行・卒業生を送る会 大掃除(荷物持ち帰り)		27 金	9:00 合格者登校日	
28 水			28 土			28 土		
29 木	事業所講話(1年キャリアガイ)		29 日			29 日		
30 金						30 月		
31 土						31 火		
教室の空気検査 インターンシップ事前指導外部講師(全コース) ICTコース 校外研修(DX事業) インターンシップ(2年次生~2/1) キャリア講演会(生徒向け)			キャリアデザイン事業(2年ビジネス) 外部講師活用事業(ビジネス) インターンシップ(2年次生)			個人写真撮影 中学校訪問		